

◇国内シンポジウム No.2 保健・医療・介護データを活用した医療費等抑制効果に関する特別講演会

日時	プログラム内容
<p>2023（令和5）年11月 2日（木） 13:30～ 15:00</p>	<p>主催：名桜大学 後援：北部市町村会・北部市町村議会議長会 会場：名桜大学 多目的ホール</p> <p><概要></p> <p style="text-align: center;">次第</p> <p style="text-align: right;">全体進行：本村純（名桜大学上級准教授）</p> <p>13:30-13:35 開会あいさつ（COI事業について） 砂川昌範（名桜大学学長）</p> <p>13:35-13:40 来賓あいさつ 喜舎場 健太（沖縄県保健医療部 統括監）</p> <p>13:40-14:05 基調講演 次世代医療基盤法を活用したやんばる版プロジェクト健診データと国民健康保険・後期高齢者医療保険・介護保険データとの突合分析の可能性について 正路章子（東京大学大学院 薬学系研究科 医薬政策学）</p> <p>○シンポジウム</p> <p style="text-align: center;">ファシリテーター 花城和彦（名桜大学 COI 担当学長補佐）</p> <p>14:15-14:35 意見発表 1人10分 登壇者① 北部地区の医療（疾患者の傾向）について 石川清和（北部地区医師会会長 業務執行理事） 登壇者② 名護市の住民健診結果に基づく保健活動について 當間晶子（名護市健康増進課 地域保健係長）</p> <p>14:35-14:50 クロス討論+会場からの質疑 ※クロス討論には、砂川学長、正路章子氏、五十嵐中氏も参加</p> <p>14:50-15:00 閉会あいさつ（まとめ） 奥本正（名桜大学人間健康学部長）</p>